



帯広市立西陵中学校
 学校だより
 TEL 33-3007
 FAX 33-9249
 平成30年 9月4日
 No10 文責：春山俊裕

時を守り 場を清め 礼を正す

～ 5分前準備完了 一日一尽 先手挨拶 ～

「防災週間に考える」 キーワードは、「本気」 ではあるまいか？

9月1日は「防災の日」でありました。防災の日を中心とした1週間（8/30～9/5）が防災週間となっており、本校でも、31日に地震想定「避難訓練」を実施しました（予告なし）。また、防災の日に向け、昼の校内放送にて、生徒による以下のようなアナウンスを行い、一人一人の防災に対する意識を高める取組が行われたところです。

今から94年前、大正12年9月1日に「関東大震災」が起こりました。この震災では、大きな地震の後、火災が広がり、亡くなったり、行方不明になったりした方は、10万人を超えたそうです。帯広市の人口が約17万人ですから、どれほど大きな災害だったか、想像できると思います。

早いもので、東日本大震災から7年、熊本地震から2年が過ぎました。帯広・十勝でも2年前の台風では大きな被害に見舞われ、身近なところでは、栄小学校在避難所になりました。また、今年7月には、西日本豪雨のため、200人以上の方が亡くなりました。

毎年のように、全国各地で大雨や地震など、様々な災害が発生しています。自然災害は、いつ発生するかわかりません。だからこそ、「いざ」という時のために「準備」をしておくことが大切です。

学校にいる時、登下校の途中、一人で家にいる時などに地震が起こったら、あなたはどのように行動しますか？

（8/31 13:00 放送）



備えあれば

憂い減るに違いない



避難訓練では、「なぜ訓練が必要なのか？」について話しました。もちろん訓練は訓練に過ぎませんから、実際の場面になれば、様々な想定外の判断が瞬時に求められることもあると思います。しかし、本当にパニック状態になった時、自分の行動の指針になるのは何だと思えますか？やはり、訓練で学んだ行動になるのではないのでしょうか？だから、訓練には本気と真剣さが大切であることを話しました。

防災＝「火災・地震」だけではなく、ここ数年多くなってきているのが、大雨や台風、そして大雪など。防犯においても同じ事が言えると思いますが、大切なことは実際に経験していないことをどこまで本気で想像し、どこまで本気の危機意識がもてるかだと思います。想定外を想定内と思える心の準備もまた大事になると思われます。

コミュニティ・スクールとは？

9/3 教育委員会主催による「コミュニティ・スクール説明会」が開かれました

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

コミュニティ・スクールには保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取り組みがおこなわれます。これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができます。

※コミュニティ・スクールは、小・中学校はもちろん、幼稚園や高等学校などの地域の公立学校に導入可能です。導入するかどうかは、学校、保護者や地域の皆さんの意向等を踏まえて、学校を設置する地方公共団体の教育委員会が決定します。

※平成29年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、コミュニティ・スクールの導入が教育委員会の努力義務となりました。（詳しくは、文部科学省や北海道教育委員会のHPにも記載されております。）

スカッと爽やか西陵NEWS!



＜帯広市秋季新人大会結果＞(8/25・26 9/1・2)＞

(野球部)

予選リーグ 帯西陵 7-0 大空・第四
 帯西陵 9-5 帯広第八
 決勝リーグ
 帯西陵 2-5 帯広第二
 帯西陵 3-4 帯広南町
第3位 (十勝大会出場権獲得)

(バドミントン部)

(女子個人戦)

*シングルス 2年菅原 佑月 (ベスト16)
 *ダブルス 2年松岡・2年鈴木ペア (ベスト8)

(ソフトテニス部)

＜男子＞

(団体学校代表戦)
 予選リーグ 西陵2-1帯四 西陵0-3南町
 (個人)
 *2年森崎・2年池田ペア (ベスト32)
 *2年青木・2年鈴木ペア (同上)
 *2年小森・2年塚本ペア (同上)

＜女子＞

(団体学校代表戦) 西陵1-2翔陽 西陵3-0川西
 予選リーグ 西陵0-3南町
 (個人)
 *2年川田・2年山田ペア (ベスト16)
 *2年佐藤・2年小針ペア (ベスト32)
 *1年中村・1年大井ペア (同上)
 *1年相樂・1年月岡ペア (同上)

＜全十勝新人陸上大会結果＞(8/25・26)＞

＜中学男子＞

200m 2年 日光 龍一 (25" 94 : 予選通過・準決勝敗退)
 800m 2年 羽賀太矩郎 (2' 24" 64 : 予選通過・準決勝敗退)
 4×100mR 2年羽賀・1年横内・1年相澤・2年日光 (準決勝進出ならず)

＜中1男子＞

1500m 1年 相澤 奏人 第6位 (決勝タイム: 5' 05" 88)

＜フラワープラスフェス:吹奏楽部(8/19)＞



フェスのオープニングを飾る素敵な演奏でした。「ゆず」に合ったような・・・? 錯覚だな。

＜学年意見発表会＞(9/7 3校時~5校時)があります!!＞

1年生クラス代表 1組尾形 里穂 2組片山 景元 3組廣瀬 恒輝
 2年生クラス代表 1組土田 晴斗 2組竹田 早希 3組大江 結菜 4組甲山 綾
 3年生クラス代表 1組加藤 翔 2組佐々木綾那 3組樋田昌汰朗 4組高橋 勝季

平成30年度 全国学力学習状況調査の結果

~本校の調査結果から~

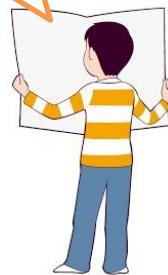
皆様すでに新聞その他の報道でご存知かと思いますが、4月に全国の小6児童と中3生徒を対象に実施した全国学力学習状況調査の結果が8月上旬に公表されました。今年度は、例年通りの国語A・数学A(知識・技能)と国語B・数学B(活用力)に加え、理科の調査も行われました。中学校における北海道全体の傾向は、2領域で全国平均を上まわるなど、これまでの取組の成果が着実に現れてきた結果となりました。

本校においては、国語ABともに全国平均並。数学ABがやや届かず。理科は全国を上回る結果となりました。今後は、結果を審らかに分析し、効果的な取組の継続を柱に、課題の見られる領域については、具体的な手立ての構築を急ぎ検討いたします。

結果及び分析の詳細につきましては、10月以降になるかと思われませんが、学校日より及びHPなどで改めてお知らせさせていただきます。また、調査を受けた3年生には、後日、個人結果表を配布いたします。

一方、学力調査と同時に行われた「生徒質問紙」の結果にも注目したいと思います。こちらも詳細は後日お知らせしますが、特徴的な傾向を紹介するならば……。

子どもだって新聞読まなきゃ!!



＜良い傾向＞ ○毎朝の朝食摂取 ○将来の夢や目標をもっている ○いじめはどんなことがあっても許されない
 ○自分は教師から認められている ○調べて考える学習が好き など

＜改善が必要＞ ●新聞や読書に使う時間 ●TV視聴時間の長さ ●地或行事などへの興味関心 など